

第92回ピースボート世界一周クルーズが 8月18日、横浜から出航！ 船体に国連SDGs巨大ロゴを掲げ、 被爆者とともに平和、軍縮、持続可能性を世界中でアピール

第92回ピースボート「地球一周の船旅」が8月18日に横浜港を出航し約1000人の参加者が105日間をかけ世界21カ国25寄港地をめぐるります。ピースボートは昨年採択された国連の「持続可能な開発目標（SDGs）^{*}」の公式キャンペーン団体として、今回のクルーズで使用する客船オーシャン・ドリーム号の船体に巨大な国連SDGsのロゴをペイントし、世界各地で国連SDGsのアピールを行います。

出航当日、国連広報センターの根本所長の立ち会いのもと、船体に新たにペイントされた巨大ロゴの除幕式を行います。また「第9回ヒバクシャ地球一周証言の航海」として広島、長崎から被爆者5名とユースら4名が非核特使として参加し、世界各地で核兵器の禁止と廃絶を訴えます。証言活動と平行して、軍縮を推進する国連平和ポスター・パネル展も世界各地で展示します。

第92回ピースボート「地球一周の船旅」のその他のトピック：

- ★10月20日～21日ニューヨークに寄港し、国連本部と協力してSDGs船上イベントを開催
- ★米国と外交関係を回復した注目のキューバに寄港
- ★CO2の排出量が通常より40%少ない未来型客船「エコシップ」を世界各地で紹介

記

日時： 2016年8月18日（木）

午前11時より（記者会見に続きSDGs船体ロゴ除幕式）

※写真付きの身分証明書を必ずお持ちください（岸壁に張る際に必要です）

※12:30より出航式。キューバ全権大使も出席。13時出港。

場所： 横浜大榎橋国際客船ターミナル、ターミナル会議室（2F）集合

出席者： 根本かおる（国連広報センター所長）

忍足謙朗（国連世界食糧計画、元アジア地域局長）

「ヒバクシャ地球一周、証言の航海」に参加する被爆者5名、被爆2世と継承者2名、ユース2名
川崎哲（ピースボート共同代表） ほか

※SDGsとは持続可能な社会を実現するために国連が掲げる平和、教育、貧困、ジェンダー、気候変動など17の目標です。
※被爆者・ユースらは、前日8月17日（水）午後3時に外務省にて非核特使の委嘱式を行います。材ご希望の方はご連絡ください。

■問い合わせ先：ピースボート事務局

担当：大村 Tel:03-3363-7561 Mail:info@peaceboat.gr.jp



THE GLOBAL GOALS
For Sustainable Development

外航客船オーシャン・ドリーム号
(35,265トン)の船体にペイントされる
国連SDGsロゴ(高さ6m x 幅4.5m)